

平成27年度

一般会計 当初予算(案)の概要

ひとみずみどり 市民総参加で飛躍するまち
北近畿新時代へ和のちから輝く 京丹後へ

～北近畿新時代における経済の再生・好循環と
くらしの安全・安心の実現へ～

京丹後市

■ 予算の概要

【予算概要】

平成27年度当初予算は、本格的な「北近畿新時代」の到来を控え、経済の再生・好循環とくらしの安全・安心の実現に向け、4つの重要事項を基本とし、第2次総合計画とも連動した事業を積極的に促進、また、国の交付金等も活用しながら13ヵ月予算として実施していく

ひとみずみどり 市民総参加で飛躍するまち
北近畿新時代へ和のちから輝く 京丹後へ

経済の再生・好循環と
くらしの安全・安心の実現
【4つの重要事項等】

第2次総合計画の促進

国の経済対策交付金

■ 予算の概要

【予算規模（13ヵ月予算）】

平成27年度
【当初予算額】

319億1,000万円

(H26:341億9,000万円)

対前年比 6.7%減

(H25:314億円)

対前々年比 1.6%増

平成26年度
【3月補正予算額(9号)】

1億5,992万円

(地方創生先行型交付金分)

プラスα 3月に新たに10号補正
(国の交付金関係)を上程予定

合計(13ヵ月予算)

一般会計予算 約320.7億円

(対前年比 6.2%減)

(対前々年比 2.1%増)

■ 予算のポイント

子どもを生み育てやすい環境づくりへ！

子どもを産み育てやすい環境づくりをしていくため、保育所、幼稚園、放課後児童クラブの利用料金等を大幅に見直し、子育て家庭を全力で支援

【保育料等の見直し】

- ・ 保育所保育料の引き下げ
- ・ 幼稚園保育料の引き下げ
- ・ 世帯第3子以降は保育料を無料化へ
- ・ 放課後児童クラブ利用料の引き下げ

【参考】（保育料現年分）

H27年度予算 ⇒ 2億 2,338万円

対H26年度（4億 838万円）

1億8,500万円の減

くらしを守る相談体制の充実へ！

寄り添い支援総合サポートセンターによる日々の悩みや様々な生活にまつわる問題等、相談から支援までをワンストップで対応

【くらしを守る相談体制】

3月補正（9号）

■ 社会的居場所づくり拠点整備工事（旧黒部保育所）

- ・ 旧黒部保育所施設を活用し、社会的孤立者などの居場所づくり、就労支援、地域・都市農村交流を行う拠点施設を設置

■ くらしとしごと寄り添い支援事業

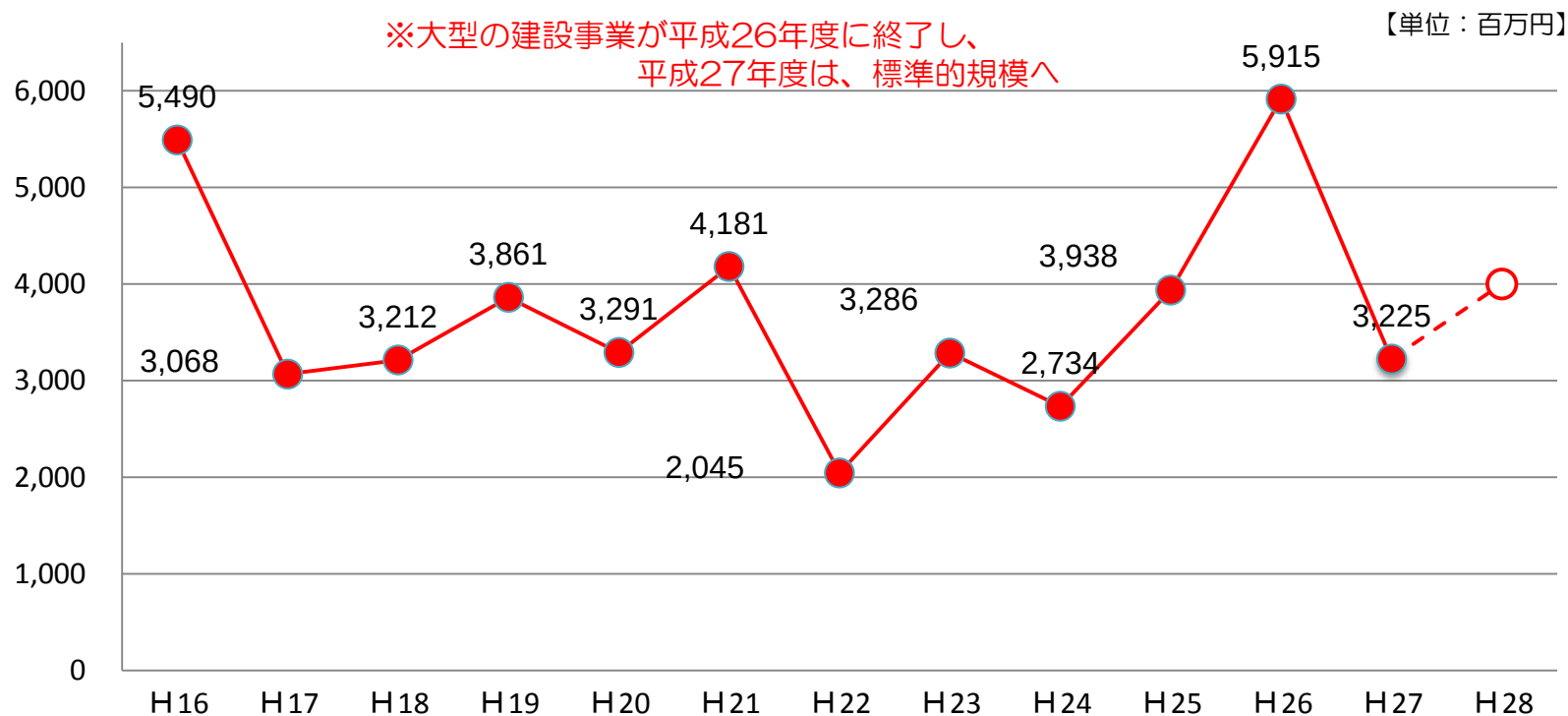
- ・ 生活や就労など幅広い相談支援体制の整備、支援等を行い、誰一人置き去りにしないまちづくりを推進

■ 予算のポイント

平成27年度 建設事業見込み（一般会計）

32億2,536万円（対26年度：59億1,513万円 45.5%の減）

平成26年度の統合保育所整備（約8.3億円）、火葬場整備（約8.4億円）、消防救急デジタル無線整備（約8.0億円）など大型建設事業の実施を終え、平成27年度は標準的な事業規模となるが、市道改良事業など身近な地区への対応へ積極的な予算を措置（次ページ参照）



【参考：平成27年度の状況】

平成27年度以降は、本庁舎整備、海岸遊歩道整備、かぶと山園地整備、中学校等空調設備整備等の建設事業を予定

■ 予算のポイント

道路整備関連事業へ予算を重点配分！

『地域協働型小規模公共事業』の対象上限額を30万円から50万円へ約1.7倍の制度拡充するなど、市民に身近な道路整備に重点配分

【道路・河川関係事業等を積極実施】

【H27年度 道路等関連事業】

総額予算 8億 3,152万円
(H26年度 6億4,093万円)

(対前年度比)

■ 予算額：29.7%の増

【地域協働型小規模公共事業】

H27年度予算 ⇒ 4,780万円

対H26年度（2,579万円）85.3%の大幅増

【単位：万円】

項 目	H27	H26
地域協働型小規模公共事業	4,780	2,579
市道環境整備事業（小規模公共事業除く）	4,532	4,611
市道維持補修事業（小規模公共事業除く）	4,700	5,565
道路新設改良事業	1億2,614	8,220
過疎対策道路整備事業	7,385	5,948
社会資本整備総合交付金事業（効果促進含）	4億2,086	3億 963
河川環境整備事業	4,990	5,082
河川維持補修事業	2,065	1,125
合 計	8億3,152	6億4,093

■ 予算のポイント

新たな市場開拓と 産業振興・雇用促進を積極展開！

京都縦貫自動車道等の全線開通により、時間的距離が飛躍的に短縮される中、新たな市場開拓へ向けた取り組みを積極的に実施

3月補正（9号）

【名古屋・中京圏等への新たな市場開拓を推進】

■ 名古屋・中京圏等市場開拓推進事業

- ・名古屋・中京圏でプロモーションを展開するため、名古屋にビジネスマッチング等促進開拓員を配置
- ・名古屋市内の常設店舗内ブースで地場産品展示販売等を実施

■ 大規模設備投資事業支援への補助金制度を新設

- ・経済循環の新創出、市外への販売額を増加させる大規模設備投資事業等への支援

【2020年のターゲットイヤーに向けた「絹・シルク」の推進】

■ 新シルク産業の創造 【10号補正にて計上】

- ・地域資源を活用した「新シルク産業」の創造のため、養蚕の研究拠点を整備

■ 「絹のふるさと京丹後推進会議」の開催

- ・織物業をはじめ絹を活用した様々な産業の創出、人材育成等を進めていくため、そのプロジェクトを検討する「絹のふるさと京丹後推進会議」を開催

■ 予算のポイント

“極上のふるさと観光づくり”へ向けた整備を促進！

都市部との時間的距離が短縮される中、新たな観光市場への本市の観光資源の魅力を積極的に発信、観光振興の促進を図る

3月補正（9号）

【海外からの旅行客等の誘客を促進】

■ 外国人観光客受け入れ対応への支援

- ・ 商工観光業者等を対象に外国語セミナーの開催、外国語表示マニュアル等作成
- ・ 外国人観光客等を受け入れるための施設内案内看板・Wi-Fiアクセスポイントの整備等へ支援

■ おもてなしエイドステーション（仮称）の設置

- ・ 市内コンビニエンスストア等を「おもてなしエイドステーション（仮称）」に認定、市内の見どころ等について着地型観光マップを配置

【「海の京都」推進事業の促進】



海の京都

■ 「夕日広場」（仮称）の整備

- ・ 「海の京都」京丹後市マスタープランに掲げた「夕日広場」（仮称）の整備に向けた実施設設計業務を実施

■ かぶと山園地整備

- ・ かぶと山展望台への駐車場から山頂展望台への遊歩道整備等の実施

■ 予算のポイント

再生エネルギーの推進と 新公共交通体系の実現へ！

再生可能エネルギーの利活用を広く推進し、地域資源を活用した豊かで自立した持続可能な地域社会への形成と地域・産業の活性化を推進

【再生可能エネルギーの導入促進】

■ 分散型エネルギーインフラ導入可能性調査の実施

- ・ 持続可能な地域エネルギーの循環を検証し、地域内利活用し得るシステム構築へ向けた事業の事業性、実効可能性の調査を実施

■ 再生可能エネルギー導入促進支援補助金

- ・ 市域への再生可能エネルギーの導入を促進するため、太陽光発電設備、省エネ設備等の導入経費の一部へ補助金を交付

【グリーン・ウェルネス新公共交通体系の実現へ】

■ EVタクシー運行事業者への支援 【10号補正にて計上】

- ・ EVタクシーの導入・積極普及を図るため、EVタクシーを導入し運行する事業者を支援

■ 充電ステーションの整備 【10号補正にて計上】

- ・ EV・PHVの普及を促進するため、市内3施設への充電ステーションの整備を実施

■ 予算のポイント

夢まち創り大学運営事業の発展へ全面支援！

地域に様々な大学が入域し、地域課題について、地域と連携して行われる大学活動と地域振興活動について、継続的發展を目指し全面支援

【地域と大学との協働による地域の活性化を推進】

■ 夢まち創り大学運営事業の実施 【10号補正にて計上】

- ・ 夢まち創り大学の発展を目指し、学生シェアハウスの整備をはじめ大学運営に係る経費について補助金を交付

■ 「域学連携」地域活力創出モデル実証事業実行委員会へ補助

- ・ 地域課題の発見・分析・解決や地域活性化の方策を大学と一緒に探るとともに、継続的かつ戦略的な大学と地域の連携体制のモデルの構築へ

人口減少対策へ 移住促進事業を実施！

人口の減少及び空き家の増加が進む中、空き家を活用したお試し住宅の整備をはじめとした移住促進事業を実施

3月補正（9号）

【移住促進事業】

■ お試し住宅の整備

- ・ 移住促進事業として、市内の空き家を改修し、お試し住宅として整備

■ 移住・定住支援員（仮称）の設置

- ・ 移住者や地域とのコーディネートを行う支援員を設置

■ 予算の概要

【4つの重要事項等と第2次総合計画の推進へ】

■ 経済の再生・好循環とくらしの安全・安心の実現のための4つの重点事項

①～⑩：第2次総合計画 基本方針

I 産業の発展と雇用の促進

- ① 産業基盤の維持・発展を図るとともに京丹後型「新グリーン経済」を構築します
- ③ 次世代エネルギーを活かし、環境未来都市をつくります

II 京丹後市の特色や魅力を活かした取組の推進

- ② 京丹後ならではの観光・交流で極上のふるさとをつくります

III 未来へのまちづくりの振興

- ④ 生涯現役で活躍する健康長寿社会を形成します
- ⑨ 夢と希望をもって、未来に飛躍する人づくりを進めます

IV 安全・安心のまちづくりの促進

- ⑤ 災害に強く、安心して暮らせるまちをつくります
- ⑥ 地域生活に活力を生む社会基盤を着実に整備します
- ⑦ 支え合い、助け合う福祉のまちづくりを推進します
- ⑧ 参加と協働でいきいきと活躍できる環境を築きます

■ 持続可能な行財政基盤の構築

- ⑩ 「幸福」を中心軸に据え総合計画の実現に向けた行財政運営

■ 基地設置に伴う安全・安心の確保